科目名	母性看護学臨地教育実習Ⅰ Maternity Nursing Educational Practice Ⅰ	担当教員 (研究室番号)	大平 肇子（104） 岩田 朋美（101） 杉山 泰子（103）	教員への連絡方法 (メールアドレス)	

履修年次	1年次 後期	科目区分	専門科目	選択区分	コース必修	単位数(時間)	3(90)	授業形態	実習	科目等履修生	否
										遠隔授業	否

科目目的	学部教育における母性看護学実習において、３年生を対象とした実習指導にかかる教育実習を行い、教育指導能力を修得するとともに、母性看護学領域の臨地教育の現場における課題と解決に向けた方略を考察する。	
ﾃﾞｨﾌﾟﾛﾏ・ﾎﾟﾘｼｰ(DP)	主要なDP	６．看護実践の場における看護専門職者や看護学生に対する教育能力を修得している。
	関連するDP	４．看護教育者あるいは看護実践者としての基礎的な教育能力を修得している。
到達目標	１．看護基礎教育における臨地実習の意義と目的を述べることができる。 ２．臨地実習における実習指導者の役割について述べることができる。 ３．学生のレディネスを理解することができる。 ４．実習指導の計画を立案し、実施することができる。 ５．学生の特性に応じた実習指導の方法を理解することができる。 ６．実習の評価方法を理解し、実施することができる。	

成績評価方法(基準)	実習目的・目標の達成度、実習態度、出席状況、実習記録の内容について点数化し、評価する。
教科書	そのつど提示する
参考書等	そのつど提示する
受講者へのメッセージ	学部学生の学ぶ姿勢や学習状況を良く理解し、母性看護学の特徴を学ぶ過程を共に学んでください。
備考	

学　習　内　容

[実習期間]
9月～翌年1月までの間

[実習場所]
三重県立総合医療センター、伊勢赤十字病院、済生会松阪総合病院等

[実習内容]
１．学部３年生の学習の準備状況を確認し、指導計画を立案する。
２．学部３年生の領域別看護学実習（母性看護）に同行引率し、学生指導の実際を学ぶ。
３．学部３年生が作成する実習目標及び課題を確認し、担当学生の指導計画を作成し、実施する。
４．学部３年生の実習中のカンファレンスを計画し、有効なカンファレンスのあり方を検討する。
５．学部３年生の受け持ち対象者の看護過程を指導する。
６．実習指導について、適宜、指導教員からスーパービジョンを受け自己理解を深める。